

令和4年6月23日

## ふくしまの夏に「花火」と「わらじ」が復活！

福島市の夏の風物詩である「ふくしま花火大会」と「わらじまつり」が3年ぶりに開催されます！

今年の花火大会は、「エール」の放映を契機に交流が深まった愛知県豊橋市の手筒花火も参加し、福島の上花火とともに夏の夜空を彩ります。

### 記

#### 1. 第44回 ふくしま花火大会 ～未来へつなげる 希望のオーケストラ～

(1) 日時／7月30日（土）午後7時30分～（20分程度）※予備日31日（日）

(2) 会場／信夫ヶ丘緑地（阿武隈川と松川合流地点の河川敷）、信夫ヶ丘球場

#### (3) 内容

- ①福島市の上花火と豊橋市の手筒花火の競演。
- ②観覧者の「密」を防ぐため時短開催とし、打ち上げ地点から離れた場所で楽しむことができるよう、大玉の割合を多くした花火構成とします。
- ③信夫ヶ丘球場に有料観覧席（1,200席、中学生以上1,000円／人）を設置します。7月1日から「チケットぴあ（Pコード：648-335）」でチケット販売開始。事前に購入の上ご来場ください。
- ④信夫ヶ丘競技場に、車イス利用や介助が必要な方向けの無料観覧席を設置します。先着40席、7月1日から電話受付を開始します。（商工業振興課、午前9時～午後5時）



## 2. 第53回 福島わらじまつり

(1) 日時／8月5日(金)～7日(日)

①8月5日(金)・6日(土)／本まつり

修祓式、わらじおどり、大わらじパレード、創作わらじパレードなど

②8月7日(日)／大わらじ奉納

※参加申込み(6月30日まで)や感染の状況によって、本まつりを一日のみの開催とする場合があります。

(2) 会場／国道13号信夫通り、信夫山羽黒神社

(3) 内容

①一日あたり2時間程度の時短開催とします。

②観覧者の「密」を防ぐため、国道13号片側車線を観客スペースとして使用し、例年の輪踊りではなく「流し踊り方式」として開催します。



## 3. 新型コロナウイルス感染症対策について

今年の花火大会・わらじまつりは、新型コロナウイルス感染症対策を徹底した上での時短開催となります。観覧の際は、感染対策にご協力をお願いします。

(1) 以下の事項に該当する場合は観覧をご遠慮ください。

①体調がすぐれない場合や、発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合

②同居する方や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合、または濃厚接触がある場合

(2) 当日会場では、下記の感染対策にご協力ください。

①マスクを着用しないでの会話や大声の禁止

②こまめな手洗い、アルコール等による手や指の消毒

③他の観覧者との適度な距離の確保 ※障がいのある方や介助を行う場合を除く。

④観覧中の飲食は最小限に止め、会場内の飲酒、飲食中の会話は控える。

※当日、会場ではアルコール類の提供・販売はしません。

※荒天又は増水の場合や新型コロナウイルス感染症の状況により、変更または中止とする場合があります。

担当：商工業振興課 商業振興係  
課長 尾形 課長補佐 渡辺  
電話 024-525-3720 (直通)